

令和7年度第2回芽室町総合教育会議 議事録

日 時 令和7年11月28日（金）16:30～17:10  
場 所 芽室町役場2階会議室7

出席者	芽室町長	手島 旭
	教育委員会 教育長	程野 仁
	教育長職務代理者	鳥本 和宏
	委員	松久 大樹
	委員	土井 慎悟
	委員	福井 栄子
総合教育会議事務局	政策推進課長	有澤 勝昭
	政策推進課政策調整係長	大石 秀人
	政策推進課政策調整係	天野 美音
教育委員会事務局	教育推進課長	坂口 勝己
	教育推進課長補佐	加藤 伸啓
	生涯学習課長	江崎 健一

議事録

1 開会

要綱第4条に基づき、手島町長が議長になり進行

2 議題

(1) 2026年度実行計画について

大石政策調整係長から、資料に沿って実行計画について説明。

手島町長

今の段階の3か年の動きで気になることがあればご発言いただきたい。各課からポイント等について話はあるか。

坂口教育推進課長

配置計画にかかわる話と噛み合っていない部分があると感じると思う。実行計画は今の段階として、統合を抜きにして計上しており、計画通りに維持管理を進めていく前提で計画している。今後の配置計画の進み具合によっては、今提示している実行計画通りにならないことはご理解いただきたい。

手島町長

今の段階では、2026年度予算は確定的であるが、配置計画のようにこれから変わるところもあるため、それによって2027・2028年度も、変わってくることもある。そのため、来年の実行計画では同じようになっていないこともあるので、その旨はご理解いただきたい。

江崎生涯学習課長

体育施設はある程度のものは作って落ち着いている。パークPFIの関係で、用途の変更は予算では見えてこないものである。部活動の地域移行についても、予算では見えてこないものであるため、これからもことあるごとに説明を行っていく。また、GBも始まって80年になるため、ゲートボール振興を進めていく。

手島町長

事業の中身見て質問あれば伺いたい。

P1の教員住宅については、校長・教頭の皆さんは2階建ての方に住んでいるため、麻生町は売りに出している。将来的に、西小近辺も検討していかねばならない。

次、P2～P3で気になることがあれば。

程野教育長

小・中学校の理科室の空調の設置工事は、3年後になる。

鳥本委員

理科室の空調についての声はよく上がっている。毎回学校行ったら言われる。

手島町長

特別教室は、いる時間が短いため、後回しになってしまっている。体育館もよく言われる。当面の間は、授業のやり方を工夫してもらうなどしてやってもらうしかないかもしれない。

鳥本委員

総体の方が暑さはあるかもしれない。

江崎生涯学習課長

今年4月に完成し、暖かさかさには定評をいただいている。あの施設を冷房するのは、なかなかハードルが高い。ただ、要望があるということは重々承知している。

程野教育長

小・中学校の体育館は避難場所も兼ねている。

手島町長

避難場所であれば、特定財源があるため、何か所か取り組めるかもしれない。

土井委員

芽室西小学校は、坂の下にある。親の送迎時は、道路の幅が狭い状況。先生方が工夫してくれてはいるが、すれ違うことはできない。駐車場も去年くらいから、体育館側の舗装が相当盛り上がっている。状況は把握されているかと思うが、子供たちの動線にもなるので危ない状況である。余裕を持って広げてもらえると助かる。

手島町長

課としては把握しているのか。

坂口教育推進課長

把握はしているが、なかなか取り組めていない状況である。

手島町長

P 4～P 7まで意見がある方はいるか。

(なし)

鳥本委員

P 8の学校保健安全法、学校安全検査とはどんな内容か。

坂口教育推進課長

学校薬剤師に依頼し、照度や温度について、法で定められた検査を行っていかようとしているものである。科学物質の検査は、以前学校からも要望があって行っていたが、照度と温度は学校の先生に任せてやっていた。

手島町長

P 9～P 16までなにか意見はあるか。

P 16のメムオロ太鼓については、最近若い人が増えて迫力が出ている気がする。

江崎生涯学習課長

20代の社会人もやっているが、18歳以下が今の時点ではない。そのため、小学生の体験や興味を持ってくれる人を引き込めるような仕掛けをしていきたい。

福井委員

団員は何名いるのか。

江崎生涯学習課長

13名である。

手島町長

P 17～P 21でなにかあるか。

説明にはなかったが、P 21健康プラザ維持管理事業では、2027年に人口芝の張り替えを予定している。

鳥本委員

第1ゲートも溝になっている。

手島町長

P 22～23でなにか意見はあるか。

P 23の発祥の地杯ゲートボール大会開催支援事業では、2027年度は、ゲートボール発祥80年・40回の記念大会となる。

今年8月にブラジルに行ったが、ブラジルチームは最大80人くらい集めてチームを作っていたところもあった。中国・台湾・香港もきて、国際大会のようになっていた。中国のチームがとても

強く、結構盛り上がる大会になっていたと思う。大会にはお金も多少かけながら、式典やレセプション等準備していきたい。一時だけでなく、大会をきっかけにして、もっと振興・推進していけるようにしていきたい。日本は競技人口が減っているが、海外は増えていて、ブラジルは20代も多くプレーしている。次の世代にいかにかプレーしてもらえかが大事である。

続いて予算の話をさせていただく。端的に言うと、非常に厳しい状況である。来年、総合計画の見直しのタイミングのため、全庁的に事業の見直しをしている状況である。ほかの分野含めて、なかなか厳しい状況であることはご理解いただきたい。

17:40 閉会